

林道「南谷線」の橋梁架け替えについて

隠岐支庁県土整備局農林工務部治山・林道課

○林道「南谷線」の概要

林道南谷線は、旧西郷町原田から旧布施村竹原まで11.7kmの林道で、昭和12年から開設された歴史のある林道です。

付近には町有林も多く、隠岐島後有数の木材供給地区となっていますが、この施業を支えたのも林道南谷線です。

また、林道沿いには隠岐三大杉の一つ乳房杉があり、また隠岐島後最高峰の大満寺山(標高608m)へのハイキングコースも本林道と繋がっています。

乳房杉の付近には「岩倉風穴」と呼ばれる風穴があり、一般的な風穴と成り立ちが違ふことや夏場の心地よい涼みの場として親しまれ、隠岐島後の重要な観光スポットとなっており、林道南谷線はアクセスのためのルートとして利用されています。

この林道南谷線には重要構造物として橋梁が4橋ありますが、そのうちの「中尾橋」「大山橋」について、経年劣化等により破損したため架け替えを行っています。

現在は、1橋目の「中尾橋」について、仮設橋の架設と本橋取り壊しが完了し、今年度は基礎杭・下部・上部の施工を行います。事業期間半ばではありますが、林業・観光業両面において重要な林道南谷線の紹介を兼ねて、現在の状況をご報告いたします。

<工事概要>

事業期間：平成28年度～平成32年度

総事業費：204,000千円

改良延長：206m

事業主体：隠岐の島町

工 種：橋梁工(架け替え) 2橋

①中尾橋 橋長L=14.1m(W=4.0m)

プレテンション方式PC単純床版橋

②大山橋 橋長L=13.8m(W=4.0m)

プレテンション方式PC単純床版橋

建設年度：昭和12年(中尾橋)

昭和13年(大山橋)



中尾橋A1橋台



中尾橋A2橋台



仮設橋



迂回路状況



現在、仮設道整備が完了し、通行可能としております。
なお、仮設橋を通行可能な車両は車両総重量14トンまでの車両（中型バス程度まで）となりますのでご注意ください。
中尾橋の復旧は平成30年度中を予定しています。
引き続きご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。